

氏名 芳 野 時 大

学 位 の 種 類 医 学 博 士

学 位 授 与 番 号 乙 第 1063 号

学 位 授 与 の 日 付 昭和54年12月31日

学 位 授 与 の 要 件 博士の学位論文提出者
(学位規則第5条第2項該当)

学 位 論 文 題 目 Medico - Legal Identification of Fetal / Neonatal Blood
Stains by α - Fetoprotein

α - フェトプロテインによる胎児血痕の法医学的証明

論 文 審 査 委 員 教授 水原 舜爾 教授 妹尾左知丸 教授 小田 琢三

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

血痕の証明に関する法医学的研究はきわめて重要である。そのうちで嬰兒殺の疑いのある犯罪現場の血痕について胎児の血液であるか否かを鑑別する方法はいまだ確立されていない。著者は胎児性特異蛋白 α -フェトプロテインにたいする抗血清を使用して、交叉電気泳動法、免疫二重拡散法およびラジオイムノアッセイ法により、胎児血痕の法医学的証明に関する実験を行った。その結果抗 α -フェトプロテイン血清を使用する上記各法により胎児血痕と成人または乳幼児血痕との鑑別は可能であり、またラジオイムノアッセイ法によると1年から1年半を経過した陳旧胎児血痕についてもその鑑別は可能であった。

以上から血痕において α -フェトプロテインを検出する胎児血痕の証明方法は法医学上有用であると思つた。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

法医学上、しばしば、胎児と成人又は乳幼児の血液の鑑別を必要とするが、本研究者は血痕中の α -フェトプロテインの検出法を考案し、上記鑑別を可能にした。法医学上有意義な業績と認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。